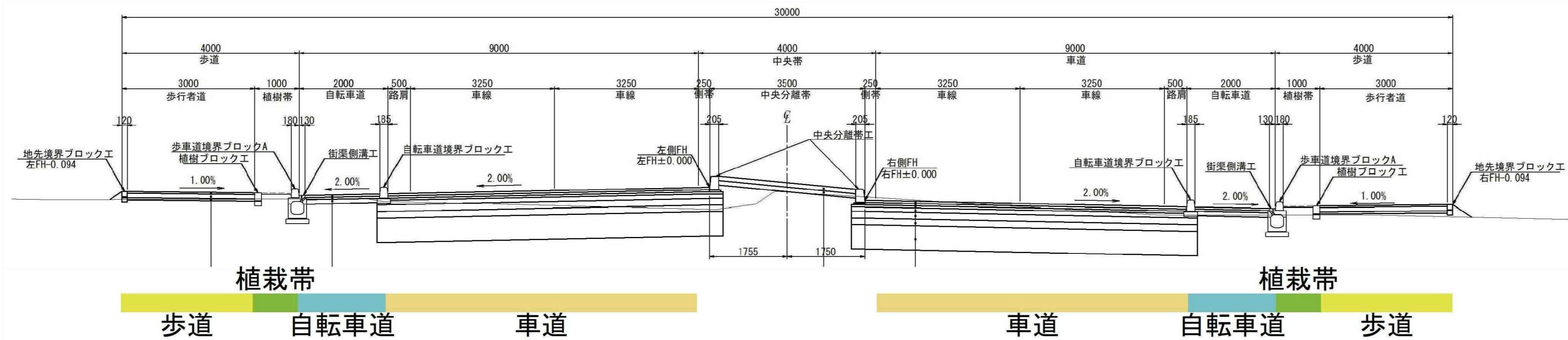


# 磯辺茂呂町線 1工区 計画平面図

## ●道路諸元

延長 640m 幅員 30m  
 計画交通量 : 18,900~24,500台/日  
 設計速度 : 60km/h  
 車線数 : 4車線

## ●標準断面図



No 1

磯辺茂呂町線と園生町4号線間の住宅地における大雨時の宅地への雨水流入が懸念される  
 園生町4号線に横断側溝を設けるなど排水対策を検討します。

No 6

交通量の多い園生町4号線からの流入による混雑が懸念される。  
 磯辺茂呂町線と新設道路の丁字路における信号の長さを適切に設定することで、新設道路における混雑発生を抑制することができると考えています。

No 8

園生町4号線でのBig-Aに行くための横断者が多く危険である。横断歩道を設置してほしい。  
 ご提案の事項については本協議会で共有し、委員の皆さんからご意見をいただいた上で必要とされれば、来年度以降の周辺道路の検討のなかで取り上げ警察と協議していきます。

No10

現在の園生町4号線のバス路線が磯辺茂呂町線整備でどのように変わるのか  
 バス路線については、事業の進捗等に合わせ京成バス(株)様に検討いただくこととなります。

No 9

宮長橋右折車で混雑している。右折レーンの延伸を望む  
 来年度以降、最適な右折レーンの長さや信号の調整について警察と協議していきます



No 5

路肩での駐車増加が懸念される。  
 路上駐車がある場合は、警察に取り締まりをお願いします。

No 2

擁壁設置による住宅地への太陽光の反射が懸念される。暑さ対策が必要  
 当該箇所の擁壁は、擁壁面の凹凸により太陽光の反射を抑制するなどの仕様について検討します。

No 3・4

車いすや杖を持った人も通行が容易な歩道としてほしい。電柱の配置にも配慮してほしい。  
 歩道幅員は車いすでもすれ違えることのできるよう十分な幅員を確保するよう配慮し、設計を行っています。また、電線類を地下に埋設する無電柱化について検討しています。

No 7

園生町69号線が分断されるため、自治会内を移動する際に磯辺茂呂町線を通行する必要がある。自治会内の行き来がしにくい。磯辺茂呂町線の南側で沿うように生活道路が通るとありがたい。  
 地形の関係上、高低差が生じるため、歩行者・自転車のためには斜路付き階段(青丸)を設置する予定です。自動車の通行は磯辺茂呂町線に沿って園生町70号線と69号線を結び新規に道路(青線)を整備します。

ご意見・ご質問  
 回答

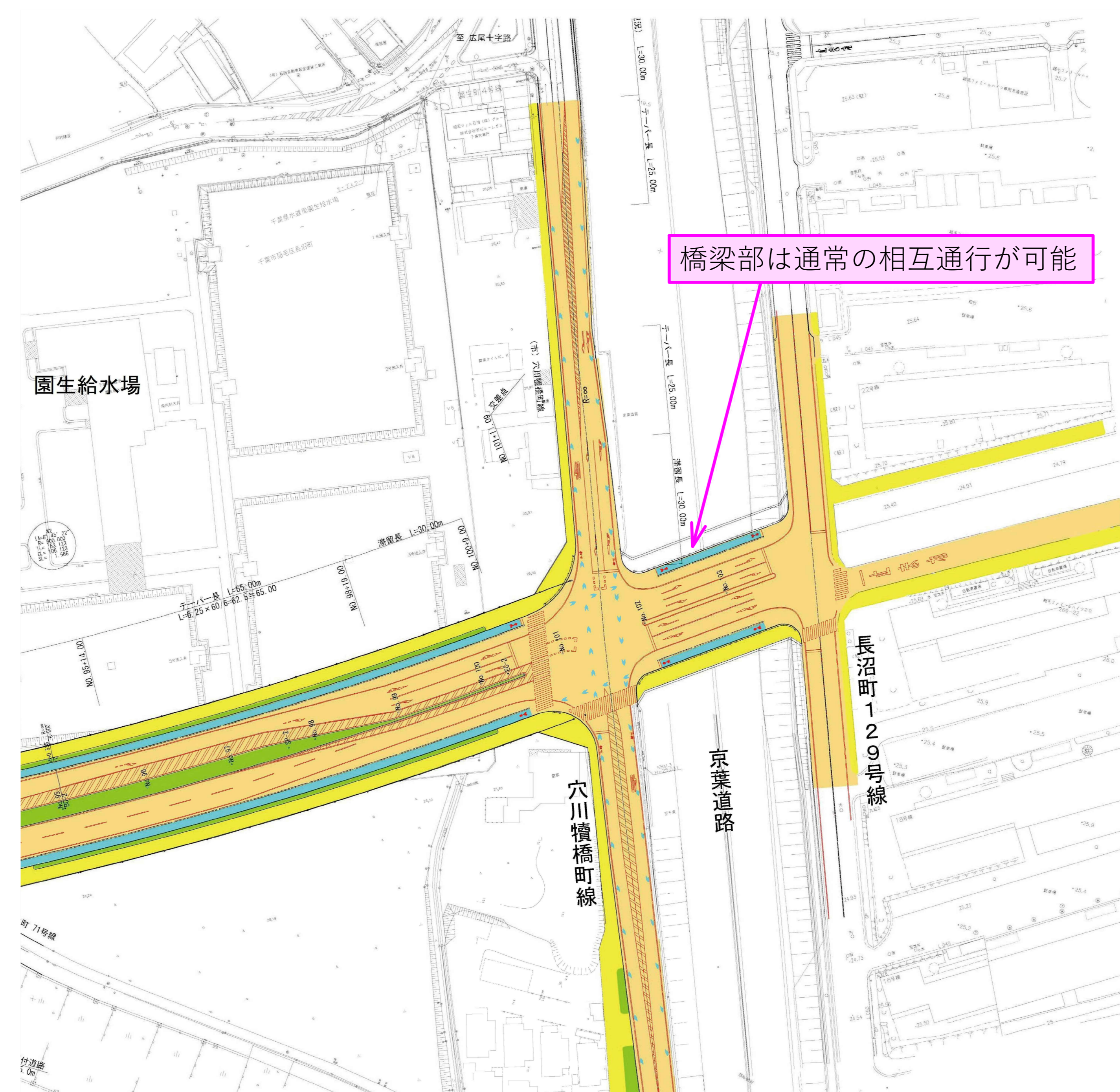
※図面は、千葉県警本部と今後協議する内容であるため、変更となる場合があります  
 ※開発等により一部地形や家屋配置が現況と異なる場合があります。

# 磯辺茂呂町線 1工区 橋梁部の暫定利用についての検討

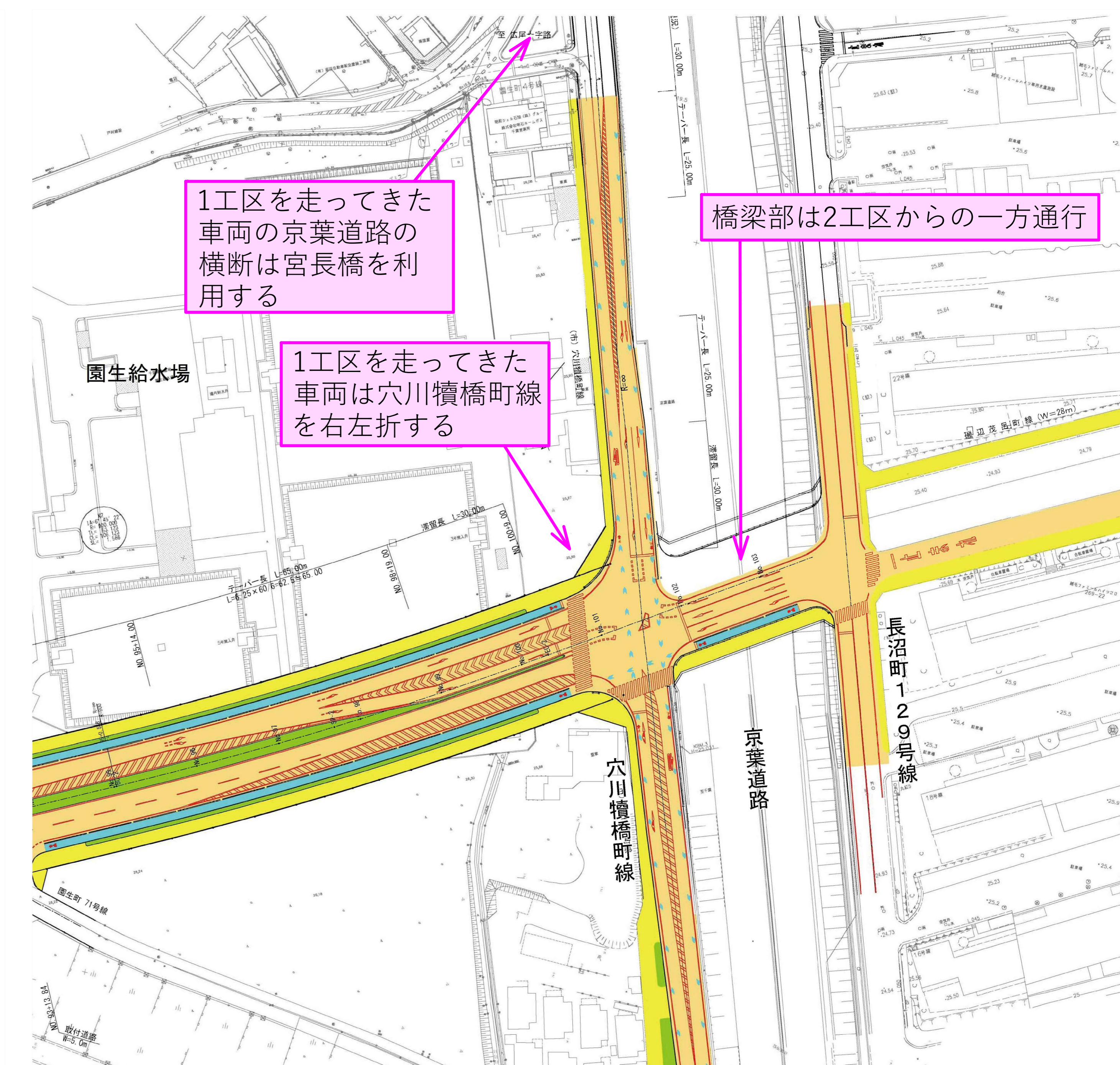
■案1-1



■案1-2



■案1-3



No 1・2

自転車・歩行者のみ通行可がよい、他の案は問題が多い

自動車通行可とするとファミールハイツへの自動車流入が発生する、自転車・歩行者のみ通行可としてほしい

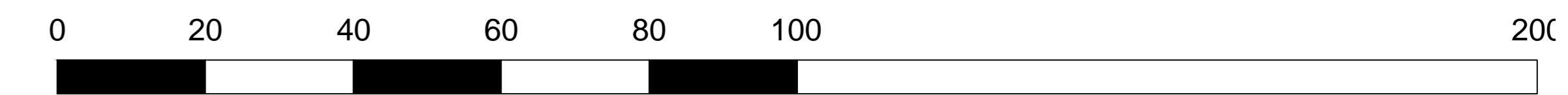
●整備方針

みなさまのご意見を踏まえ、自転車・歩行者のみ通行できる案で警察協議を行います。

No 3・4

長沼町129号線の自転車の安全性に課題があり、この案とすると長沼町129号線を封鎖したほうが良い

長沼町129号線が抜け道として利用され、毎朝渋滞しており、スピードを出す車もあり危険である。暫定利用によりさらに危険になるのではないかと



ご意見・ご質問

※図面は、千葉県警本部と今後協議する内容であるため、変更となる場合があります  
 ※開発等により一部地形や家屋配置が現況と異なる場合があります。